

## 不適合の管理状況(平成24年3月後半審議分)

平成24年3月16日～平成24年3月31日 の間に、不適合判定検討会にて審議し、不適合と判定したもの。  
なお、不適合事象は重要度に応じて「A～Cのグレード分け」を行い、管理の程度を定めている。

【Aグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Bグレード】 1 件

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
1	3月29日	共通	—	予備のレベルスイッチの溶接事業者検査において、検査記録に検査で使用した計測器の記載漏れを確認した。  当該溶接事業者検査を再度行う。  (溶接事業者検査:発電所の機器の溶接箇所が、技術基準に適合していることの確認を行う検査)

【Cグレード】 55 件

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
1	3月16日	2号機	定期検査中	原子炉再循環ポンプ可変周波数電源装置の点検において、油冷却器の冷却管を固定している金具に傷を確認した。  当該金具を補修する。  (原子炉再循環ポンプ可変周波数電源装置:再循環ポンプに電源を供給し、ポンプの速度の調整を行う装置)

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
2	3月16日	2号機	定期検査中	C-循環水ポンプの点検において、軸受のスリーブに傷を確認した。 当該部品を取り替える。 (循環水ポンプ:タービンを回し終えた後の蒸気を冷却し、水に戻すために使用する海水を復水器へ供給するポンプ) (スリーブ:ポンプ軸を保護する部品)
3	3月16日	2号機	定期検査中	空気抽出器の弁点検において浸透探傷検査したところ、蒸気を供給する弁の弁蓋に傷を確認した。 当該弁を補修する。 (空気抽出器:復水器からガス分を抽出し、復水器の真空を維持する装置) (浸透探傷検査:検査対象物に薬液をかけて、表面の傷などを検出する検査)
4	3月16日	2号機	定期検査中	グランド蒸気発生器の弁点検において浸透探傷検査したところ、水を供給する弁の弁座に傷を確認した。 当該弁を補修する。 (グランド蒸気発生器:タービン軸とケーシングの隙間から、空気の流入を防ぐためのシール蒸気を作る装置)
5	3月16日	2号機	定期検査中	C,D-除じん機の点検において、駆動用チェーンのガイドレールの一部に傷を確認した。 当該箇所を補修する。 (除じん機:発電所で使用する冷却水(海水)を取水する際に、ゴミ等を除去するための装置) (ガイドレール:チェーンの動きを案内する箇所)
6	3月16日	2号機	定期検査中	C,D-除じん機の点検において、除じん用ネットと除じん機本体枠の隙間をシールするためのゴム材に傷を確認した。 当該ゴム材を補修する。

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
7	3月16日	2号機	定期検査中	D-除じん機の点検において、除じん機本体下部の隙間をシールするためのゴム材に傷を確認した。 当該ゴム材を補修する。
8	3月16日	共通	—	雑固体廃棄物処理設備でモルタル固化した際に作成した管理記録に、旧様式を使用した。 (旧様式でも記録への影響はない) 当該記録を修正する。 (雑固体廃棄物処理設備:プラントで発生した廃液を濃縮乾燥し粉体化したものを固化する設備) (モルタル固化:放射性不燃物(金属廃材等)をセメントを使用し固化したもの)
9	3月16日	共通	—	雑固体廃棄物処理設備でモルタル固化する際に作成した管理記録に、モルタル充填速度の誤記を確認した。 (評価結果は基準値を満足している) 当該記録を修正する。 (モルタル充填速度:固化するためのセメントを流し込む速度)
10	3月16日	共通	—	緊急安全対策で整備したエンジン駆動空気圧縮機の点検内容について、点検計画に記載のない「機能確認」を追加して行ったため点検計画との不整合が発生した。 当該点検計画・実績を修正する。
11	3月16日	2号機	定期検査中	A-計装用電源装置を直流運転から交流運転に切り替える作業中、操作札の誤記により誤った操作となり、A-計装用電源が停電した。 当該電源を復旧した。

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
12	3月19日	2号機	定期検査中	タービンバイパス弁の点検において、弁駆動用油圧シリンダーの下方向への移動量の限界値が測定できなかった。  当該箇所を分解手入れする。  (タービンバイパス弁:原子炉で発生する蒸気をタービンをバイパスして直接復水器へ流し、原子炉圧力を調整するための弁)
13	3月19日	2号機	定期検査中	復水輸送系の弁点検において浸透探傷検査したところ、B-復水輸送ポンプ入口弁の弁蓋に傷を確認した。  当該弁蓋を取り替える。  (復水輸送系:復水貯蔵タンクの貯蔵水を、復水器等へ供給するため系統)
14	3月19日	2号機	定期検査中	復水輸送系の弁点検において浸透探傷検査したところ、B-復水輸送ポンプ出口弁の弁蓋に傷を確認した。  当該弁蓋を取り替える。
15	3月19日	2号機	定期検査中	復水輸送系の弁点検において浸透探傷検査したところ、C-復水輸送ポンプ出口弁の弁蓋に傷を確認した。  当該弁蓋を取り替える。
16	3月19日	2号機	定期検査中	抽気逆止弁の電磁弁点検において、弁からわずかな空気の漏えいを確認した。  当該弁を取り替える。  (抽気逆止弁:抽気系のラインに設置されており、主タービンが停止したときに蒸気の逆流を防止する弁) (抽気系:プラントの熱効率向上のために、タービンから給水加熱器等へ蒸気を供給する系統) (電磁弁:電磁石の磁力を用いて開閉する弁)

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
17	3月19日	2号機	定期検査中	<p>制御棒駆動系の計器点検において、制御棒駆動水圧ポンプ入口にあるストレナーの差圧計指示針の動きがなめらかでないことを確認した。</p> <p>当該差圧計を取り替える。</p> <p>(制御棒駆動系:原子炉の出力を調整する制御棒を水圧にて駆動する装置) (制御棒駆動水圧ポンプ:原子炉の出力を調整する制御棒の駆動用水を供給するポンプ)</p>
18	3月21日	2号機	定期検査中	<p>固体廃棄物処理設備の濃縮廃液タンク開放点検を今年度に計画していたが、廃液処理工程の影響により実施できなくなった。 (H23年度→H24年度)</p> <p>当該タンクの健全性を確認し、点検計画の見直しを行う。</p> <p>(固体廃棄物処理設備:プラントで発生した廃液を濃縮乾燥し粉体化したものを固化する系統) (濃縮廃液タンク:管理区域内で発生する再使用できない水を濃縮処理した後に一時的に貯蔵するタンク)</p>
19	3月21日	2号機	定期検査中	<p>C,D-除じん機の点検において、スプレー配管の継手部に傷を確認した。</p> <p>当該継手部を補修する。</p> <p>(スプレー:除じん機に付着したゴミに水を吹き付けて洗い落とす装置)</p>
20	3月21日	2号機	定期検査中	<p>原子炉補機冷却系の弁点検において、浸透探傷検査したところ、廃棄物処理建物へ供給する弁の弁座にわずかな傷を確認した。</p> <p>当該弁を手入れする。</p> <p>(原子炉補機冷却系:原子炉関係のポンプ電動機等の機器へ冷却水を供給する系統)</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
21	3月21日	1号機	定期検査中	B-原子炉補機冷却ポンプ用ドレン弁のシート部から、わずかに水の漏えいを確認した。 当該弁を点検する。 (ドレン弁:水を抜く弁) (原子炉補機冷却ポンプ:原子炉関係のポンプ電動機等の機器へ冷却水を供給するポンプ)
22	3月22日	2号機	定期検査中	主タービンの弁点検において、No.4蒸気加減弁の弁体の動作量が、点検調整時の管理値をわずかに超えていることを確認した。 (蒸気加減弁の機能性能には影響なし) 当該弁を補修する。 (蒸気加減弁:原子炉から蒸気タービンへ送られる蒸気の流量を制御する弁) (弁体:弁箱内を上下し、弁座と圧着することで流体の流れを止めるもの)
23	3月22日	2号機	定期検査中	主タービンの点検において浸透探傷検査したところ、C-低圧タービン動翼にわずかな傷を確認した。 当該箇所を補修する。 (動翼:タービン内部の回転する羽根)
24	3月22日	2号機	定期検査中	非常用電気室送風機の点検において、送風機入口ダンパが全閉できないことを確認した。 当該ダンパを補修する。 (非常用電気室:低圧炉心スプレイポンプ等へ電源を供給する設備を設置している部屋) (低圧炉心スプレイ系:原子炉の冷却水喪失が起こった場合に動作し、原子炉の圧力が低い状態で炉心に冷却水を注水し炉心を冷却する系統)
25	3月23日	2号機	定期検査中	空気抽出系の弁点検において、蒸気を供給する電動弁の駆動部からわずかなグリス漏れを確認した。 当該弁の部品を取り替える。 (空気抽出系:復水器からガス分を抽出し、復水器の真空を維持する系統) (グリス:潤滑剤の一種)

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
26	3月23日	2号機	定期検査中	C-循環水ポンプの点検において浸透探傷検査したところ、羽根車にわずかな傷を確認した。 当該羽根車を補修する。
27	3月23日	2号機	定期検査中	主蒸気配管用オイルスナップの点検において、アキュームレータの縮みを確認した。 当該アキュームレータを取り替える。 (オイルスナップ:配管等の振動を防ぐ油圧式の装置) (アキュームレータ:スポンジ状のゴムでできておりスナップ内側の圧力を調整する部品)
28	3月26日	2号機	定期検査中	主タービンの点検において浸透探傷検査したところ、B-低圧タービン内部車室の内面溶接部にわずかな傷を確認した。 当該箇所を補修する。 (内部車室:タービン翼を囲むカバー)
29	3月26日	2号機	定期検査中	主蒸気系の弁点検において浸透探傷検査したところ、タービン側にあるB-主蒸気第3弁のシート部にわずかな傷を確認した。 当該弁を補修する。
30	3月26日	2号機	定期検査中	主タービンの点検において浸透探傷検査したところ、C-低圧タービン内部車室の内面溶接部にわずかな傷を確認した。 当該箇所を補修する。
31	3月27日	2号機	定期検査中	給水加熱器用水位計の点検において第6給水加熱器用水位計を漏えい試験したところ、水位計用の弁シート部からわずかな空気の漏えいを確認した。 当該弁を補修する。 (給水加熱器:原子炉の熱効率を上げるため、原子炉へ供給する水を予め加熱する装置)

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
32	3月27日	2号機	定期検査中	給水加熱器用水位計の点検において第5給水加熱器用水位計を漏えい試験したところ、水位計用の弁シート部からわずかな空気の漏えいを確認した。 当該弁を補修する。
33	3月27日	2号機	定期検査中	所内蒸気系の弁点検において、廃棄物処理建物へ供給しているラインのドレン弁の弁蓋に傷を確認した。 当該弁を取り替える。 (所内蒸気系:空調の暖房用機器および発電所の起動・停止時に蒸気を使用する機器等へ蒸気を供給する系統)
34	3月27日	2号機	定期検査中	主タービンの点検において、C-低圧タービン内部車室の外面に傷を確認した。 当該箇所を補修する。
35	3月27日	2号機	定期検査中	A-タービン駆動原子炉給水ポンプの点検において、静翼に傷を確認した。 当該箇所を補修する。 (タービン駆動原子炉給水ポンプ:炉内の蒸気の一部を駆動源とし、冷却水を原子炉内に供給するポンプ) (静翼:タービン内部の蒸気の流れを整える静止している部品)
36	3月27日	2号機	定期検査中	C-循環水ポンプの点検において、ゴム製軸受に傷を確認した。 当該軸受を取り替える。



No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
37	3月27日	2号機	定期検査中	<p>高圧炉心スプレイ補機海水ポンプの点検において、ゴム製軸受の膨れを確認した。</p> <p>当該軸受を取り替える。</p> <p>(高圧炉心スプレイ補機海水系:高圧炉心スプレイ系の熱交換器へ冷却するための海水を供給する系統)  (高圧炉心スプレイ系:原子炉につながる配管が破断して冷却材(水)が流出するような事故を想定して、原子炉内に水を送り冷却するための非常用炉心冷却装置を構成する系統のひとつで、原子炉の圧力が高いときに水を注入する系統)</p>
38	3月28日	2号機	定期検査中	<p>原子炉浄化補助ポンプの点検において、ポンプ部品のケーシングリングにガタつきを確認した。</p> <p>当該部品を手入れする。</p> <p>(原子炉浄化補助ポンプ:原子炉内を循環する冷却水から不純物を取り除き、水質を管理するための系統に設置されている原子炉圧力が低いときに使用するポンプ)  (ケーシングリング:ポンプの羽根車とケーシングの摺動部分に取付けた部品)</p>
39	3月28日	2号機	定期検査中	<p>A-タービン駆動給水ポンプの点検において、車室の内面溶接部に傷を確認した。</p> <p>当該箇所を補修する。</p>
40	3月28日	2号機	定期検査中	<p>A-放水路水モニタの指示が上昇し、中央制御室に「放水路水放射線異常高」の警報が発報した。</p> <p>(系外放出は停止中で関連パラメータも異常なく環境への影響はなかった)</p> <p>当該計器を点検し、健全性を確認した。</p> <p>(放水路水モニタ:系外放出水の放射能レベルを監視する計器)  (系外放出:管理区域内の洗濯排水等をフィルタ等でろ過・脱塩、蒸発濃縮処理し安全を確認し、放水口から放出すること)</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
41	3月29日	2号機	定期検査中	主タービン用の油ポンプ点検において、ポンプ軸およびリリース弁シート部に傷を確認した。 当該部品を取り替える。 (油ポンプ:主タービンの軸受へ潤滑油を供給するポンプ) (リリース弁:過圧を防止する弁)
42	3月29日	2号機	定期検査中	原子炉補機冷却系の弁点検において浸透探傷検査したところ、空気圧縮機等へ供給している冷却水ラインにあるA-出口弁のシール部にわずかな傷を確認した。 当該弁を手入れする。
43	3月29日	2号機	定期検査中	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電設備の点検において、回転速度を調整する装置の軸と軸受のすき間が点検調整時の管理値より小さいことを確認した。 当該箇所を補修する。
44	3月29日	1号機	定期検査中	固体廃棄物処理設備の弁点検において浸透探傷検査したところ、タンクへ空気を供給している弁のシール部および弁蓋にわずかな傷を確認した。 当該弁を手入れする。
45	3月29日	1号機	定期検査中	液体廃棄物処理設備の弁点検において、タンクへ空気を供給しているラインの逆止弁の弁蓋ガイド部に傷を確認した。 当該弁蓋を取り替える。 (液体廃棄物処理設備:発電所建物内の各設備等から発生する、放射性および非放射性的の排水を処理する系統)
46	3月29日	2号機	定期検査中	B-タービン駆動給水ポンプの弁点検において、蒸気止め弁駆動部のステムナットに傷を確認した。 当該ステムナットを取り替える。 (ステムナット:弁の駆動用歯車の1つ)

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
47	3月29日	2号機	定期検査中	<p>固体廃棄物処理設備の弁点検において、タンクの水溫調整用の蒸氣を供給する弁の弁棒に傷を確認した。</p> <p>当該弁棒を取り替える。</p>
48	3月29日	共通	—	<p>地震観測装置の点検において、1つの検出器の絶縁状態が悪いことを確認した。</p> <p>当該検出器を取り替える。</p>
49	3月30日	2号機	定期検査中	<p>B-原子炉補機海水ポンプの点検において、ゴム製軸受に傷を確認した。</p> <p>当該軸受を取り替える。</p>
50	3月30日	2号機	定期検査中	<p>D-原子炉補機海水ポンプの点検において、ゴム製軸受に傷を確認した。</p> <p>当該軸受を取り替える。</p>
51	3月30日	2号機	定期検査中	<p>高圧炉心スプレイ補機冷却系の配管点検において、ドレンファンネル接続部に水の漏えい跡を確認した。</p> <p>当該ドレンファンネルを補修する。</p> <p>(ドレンファンネル:排水受け)</p>
52	3月30日	2号機	定期検査中	<p>原子炉補機冷却系の弁点検において浸透探傷検査したところ、空気圧縮機等へ供給している冷却水ラインのB-出口弁シール部にわずかな傷を確認した。</p> <p>当該シール部を補修する。</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
53	3月30日	2号機	定期検査中	<p>復水器の点検において、水室内面等にライニングのはく離を確認した。</p> <p>当該箇所を補修する。</p> <p>(復水器:タービンを回し終えた後の蒸気を海水で冷却し、凝縮させ水に戻す装置)  (復水器水室:タービンを回した蒸気を冷やす海水が流れる箇所)  (ライニング:腐食を防止するため、ゴム等を貼り付けたもの)</p>
54	3月30日	2号機	定期検査中	<p>所内ボイラーの蒸気だめ出口にある弁の接続部から、わずかな蒸気の漏えいを確認した。</p> <p>当該接続部を補修する。</p> <p>(所内ボイラー:空調の暖房用機器および発電所の起動・停止時に蒸気を使用する機器等へ、蒸気を供給する装置(1, 2号機プラント用として3号, 4号の所内ボイラー2基を設置))  (蒸気だめ:発生した蒸気を一時的に溜める容器)</p>
55	3月30日	2号機	定期検査中	<p>復水輸送系点検作業後の復旧時、他の作業箇所でも漏水を確認した。  (漏水した箇所は作業に伴う養生を施してあり、他への流出はない)</p> <p>漏水を直ちに止める処置(弁の閉止)を実施した。</p>